



2021年10月29日

各位

会社名 株式会社あかつき本社
代表者名 代表取締役社長 島根 秀明
(コード 8737 東証第2部)
問合せ先 取締役執行役員社長室長 北野 道弘
(TEL 03-6821-0606)

連結子会社（あかつき証券株式会社）の2022年3月期第2四半期決算について

当社の連結子会社であるあかつき証券株式会社（代表取締役社長：工藤英人、本社：東京都中央区）の2022年3月期第2四半期決算（日本基準・連結）について、添付のとおりお知らせ致します。

なお、当社の2022年3月期第2四半期の連結決算発表は11月15日（月）に予定しております。

以上

2021年10月29日

2022年3月期 第2四半期決算のお知らせ

あかつき証券株式会社

あかつき証券株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：工藤英人）の2022年3月期第2四半期決算（日本基準・連結）は以下のとおりとなりましたのでお知らせします。

（百万円未満切捨て）

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は対前年同四半期増減率）

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	6,521	31.6	6,504	31.8	402	△34.9	426	△31.1	297	△29.3
2021年3月期第2四半期	4,954	118.2	4,935	118.3	617	182.0	619	179.4	420	199.7

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2022年3月期第2四半期		7.52		—
2021年3月期第2四半期		10.65		—

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第2四半期	33,418	6,371	19.0	161.08
2021年3月期	27,889	6,074	21.7	153.55

（参考）自己資本 2022年3月期第2四半期 6,362百万円 2021年3月期 6,065百万円

2. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

当社グループの主たる事業である金融商品取引業の業績は経済情勢や相場環境によって大きく影響を受ける状況にあり、連結業績予想を行うことが困難であることから、開示しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料 10 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数	2022年3月期2Q	39,500,791株	2021年3月期	39,500,791株
② 期末自己株式数	2022年3月期2Q	—	2021年3月期	—
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期2Q	39,500,791株	2021年3月期2Q	39,500,791株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

【添付資料】

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する説明	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益 計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	10
3. 補足資料	11
(1) 連結損益計算書の四半期推移	11
(2) 預り資産	11

1. 当四半期決算に関する説明

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2021年4月1日から2021年9月30日まで）における我が国の景気は、新型コロナウイルス感染症の影響から引き続き厳しい状態にあります。海外経済が積極的なマクロ経済政策を行う先進国を中心に回復傾向も見られましたが、感染再拡大のリスクもあり、予断を許さない状況が続いております。

このような状況の下、当社グループでは、戦略的に推進している金融商品仲介ビジネス（以下、「IFAビジネス」と言います。）の拡大、及び金融機関とのアライアンスの強化を推進しました。IFAビジネスでは、業界初となる債券プライシング自動応答システム「Flash Answer Pro」の開発・導入を実施しておりますが、より一層の取引利便性向上を図るべく、IFA向けポータルサイトにおけるスケジュール管理機能や手数料表示機能、取引時の必要書面検索機能、個別お知らせ機能など、各種機能のさらなる充実を進めております。また、株式、投資信託などの取引システムについても、営業員がモバイル端末等から発注できるよう対応を進めるなど、積極的にデジタルトランスフォーメーションの推進に取り組んでおります。こうした取り組みに加え、強みとする対面サポート力のさらなる強化を進めており、結果として、2021年9月末の契約仲介業者外務員数は994名（2021年3月末比+261名）、子会社のジャパンウェルスアドバイザーズ株式会社（金融商品仲介業者）の提携金融機関における管理資産残高を含めた預り資産残高は3,416億円（同+413億円）、この内、IFA部門の預り資産残高は1,822億円（同+371億円）と拡大しております。

金融機関とのアライアンス強化については、2021年4月に足立成和信用金庫、富士信用金庫など3社と顧客紹介に関する業務提携契約を締結したことに加え、2021年7月には飯能信用金庫、2021年10月には紀北信用金庫とも同契約を締結し、当社が顧客紹介に関する業務提携を行う金融機関は6社（うち、信用金庫5行）となりました。今後も金融機関とのアライアンスの強化を推進し、顧客基盤の強化と販売チャネルの拡大を進めて参ります。

以上の結果、当四半期連結会計年度の営業収益は6,521百万円、（前期比131.6%）、純営業収益は6,504百万円（同131.8%）、販売費・一般管理費は6,102百万円（同141.3%）、営業利益は402百万円（同65.1%）と、前期比で増収となったものの、基盤となる預り資産拡大のための販促活動強化や業務拡大に備えた要員確保など政策的費用の増加により減益となりました。

主な収益・費用の状況は以下のとおりです。

【受入手数料】

受入手数料の合計は1,180百万円となりました。科目別の内訳は以下のとおりです。

[委託手数料]

委託手数料は、株式現物取引、株式信用取引を中心に817百万円となりました。

[募集・売出しの取扱手数料]

募集・売出しの取扱手数料は、投資信託の販売手数料を中心に190百万円となりました。

[その他の受入手数料]

その他の受入手数料は、投資信託の信託報酬を中心に 172 百万円となりました。

【トレーディング損益】

トレーディング損益は、債券の販売を中心に 5,310 百万円となりました。

【金融収支】

金融収益は 29 百万円となりました。また、金融収益から金融費用を差し引いた金融収支は 12 百万円となりました。

【販売費及び一般管理費】

販売費及び一般管理費は 6,102 百万円となりました。主な内訳は取引関係費 4,091 百万円、人件費 1,400 百万円、事務費 301 百万円、不動産関係費 198 百万円となっております。

(2) 財政状態に関する説明

[資産]

当第 2 四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて 5,528 百万円増加し、33,418 百万円となりました。これは、預託金が 4,524 百万円増加したこと、信用取引資産が 526 百万円増加したこと等によるものです。

[負債]

当第 2 四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて 5,231 百万円増加し、27,046 百万円となりました。これは、預り金が 6,450 百万円増加したこと、信用取引借入金が 1,035 百万円減少したこと等によるものです。

[純資産]

当第 2 四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて 297 百万円増加し、6,371 百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の増加によるものです。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	7,876	8,242
預託金	14,214	18,738
トレーディング商品	736	952
約定見返勘定	-	80
信用取引資産	2,827	3,354
信用取引貸付金	2,690	2,968
信用取引借証券担保金	137	386
差入保証金	350	350
未収入金	660	415
未収収益	68	78
その他	64	57
流動資産合計	26,798	32,271
固定資産		
有形固定資産	307	303
無形固定資産	64	118
投資その他の資産		
投資有価証券	457	529
長期差入保証金	121	121
その他	319	253
貸倒引当金	△178	△178
投資その他の資産合計	719	725
固定資産合計	1,091	1,147
資産合計	27,889	33,418

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	6	129
約定見返勘定	134	-
信用取引負債	2,486	1,651
信用取引借入金	2,288	1,252
信用取引貸証券受入金	198	398
有価証券担保借入金	85	292
預り金	12,568	19,019
受入保証金	535	669
短期借入金	3,800	3,500
未払法人税等	134	42
賞与引当金	170	74
未払金	418	885
未払費用	859	204
その他	82	100
流動負債合計	21,284	26,570
固定負債		
退職給付に係る負債	264	238
役員株式給付引当金	176	149
その他	65	64
固定負債合計	506	452
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	24	24
特別法上の準備金合計	24	24
負債合計	21,814	27,046
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,067	3,067
資本剰余金	1,349	1,349
利益剰余金	1,648	1,945
株主資本合計	6,065	6,362
新株予約権	9	9
純資産合計	6,074	6,371
負債・純資産合計	27,889	33,418

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
営業収益		
受入手数料	1,183	1,180
委託手数料	842	817
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	112	190
その他の受入手数料	228	172
トレーディング損益	3,734	5,310
金融収益	37	29
営業収益計	4,954	6,521
金融費用	19	17
純営業収益	4,935	6,504
販売費・一般管理費	4,317	6,102
取引関係費	2,632	4,091
人件費	1,157	1,400
不動産関係費	177	198
事務費	257	301
減価償却費	28	43
租税公課	34	31
その他	29	35
営業利益	617	402
営業外収益	8	28
営業外費用	6	4
経常利益	619	426
特別損失	2	3
税金等調整前四半期純利益	617	422
法人税、住民税及び事業税	217	69
法人税等調整額	△20	56
法人税等合計	196	125
四半期純利益	420	297
親会社株主に帰属する四半期純利益	420	297

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	420	297
その他の包括利益	-	-
その他の包括利益合計	-	-
四半期包括利益	420	297
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	420	297
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	617	422
減価償却費	28	43
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	48	△96
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	12	△27
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	9	△25
受取利息及び受取配当金	△10	△6
支払利息	9	11
固定資産売却損益 (△は益)	0	-
固定資産除却損	-	3
預託金の増減額 (△は増加)	△3,000	△4,524
トレーディング商品の増減額 (△は増加)	△233	△93
約定見返勘定の増減額 (△は増加)	△243	△215
信用取引資産の増減額 (△は増加)	△93	△526
信用取引負債の増減額 (△は減少)	325	△835
有価証券担保借入金の増減額 (△は減少)	25	207
預り金の増減額 (△は減少)	3,106	6,450
受入保証金の増減額 (△は減少)	102	133
差入保証金の増減額 (△は増加)	△11	0
その他 (営業活動)	388	69
小計	1,080	991
利息及び配当金の受取額	10	6
利息の支払額	△9	△11
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△227	△161
営業活動によるキャッシュ・フロー	854	825

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4	△23
無形固定資産の取得による支出	△11	△65
投資有価証券の取得による支出	△47	△95
その他(投資活動)	14	25
投資活動によるキャッシュ・フロー	△49	△159
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減(△は減少)	800	△300
財務活動によるキャッシュ・フロー	800	△300
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,605	366
現金及び現金同等物の期首残高	6,238	7,846
現金及び現金同等物の期末残高	7,844	8,212

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第 29 号 2020 年 3 月 31 日。以下「収益認識会計基準」という。)を当第 1 四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財またはサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財またはサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第 30 号 2019 年 7 月 4 日。以下「時価算定会計基準」という。)を当第 1 四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第 19 項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第 10 号 2019 年 7 月 4 日)第 44-2 項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、「証券関連事業」という単一セグメントであるため、セグメント情報については記載を省略しております。

(1 株当たり情報)

前第 2 四半期連結累計期間 (自 2020 年 4 月 1 日 至 2020 年 9 月 30 日)		当第 2 四半期連結累計期間 (自 2021 年 4 月 1 日 至 2021 年 9 月 30 日)	
1 株当たり純資産額	137 円 67 銭	1 株当たり純資産額	161 円 08 銭
1 株当たり四半期純利益	10 円 65 銭	1 株当たり四半期純利益	7 円 52 銭
潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	— 銭	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	— 銭

(注) 潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 連結損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

	前連結会計年度				当連結会計年度	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
	2020. 4. 1 2020. 6. 30	2020. 7. 1 2020. 9. 30	2020. 10. 1 2020. 12. 31	2021. 1. 1 2021. 3. 31	2021. 4. 1 2021. 6. 30	2021. 7. 1 2021. 9. 30
営業収益						
受入手数料	609	574	561	632	585	594
トレーディング損益	1,427	2,306	2,738	3,465	2,446	2,863
金融収益	16	20	16	14	14	15
営業収益計	2,053	2,901	3,316	4,112	3,046	3,474
金融費用	9	9	11	12	8	8
純営業収益	2,043	2,891	3,304	4,099	3,038	3,466
販売費・一般管理費	1,830	2,487	2,856	3,622	2,851	3,250
営業利益	213	404	448	476	186	215
営業外収益	4	3	6	8	17	11
営業外費用	6	0	0	0	3	1
経常利益	211	408	455	484	201	225
特別損失	-	2	-	2	3	-
税金等調整前四半期純利益	211	405	455	482	197	225
法人税、住民税及び事業税	57	160	152	198	△9	78
法人税等調整額	8	△29	2	△43	63	△7
法人税等合計	65	131	155	155	54	71
四半期純利益	145	274	299	327	142	154
親会社株主に帰属する四半期純利益	145	274	299	327	142	154

(2) 預り資産

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間末 (2020年9月末)		当第2四半期連結会計期間末 (2021年9月末)		前連結会計年度末 (2021年3月末)	
	実績	前年 同四半期比	実績	前年 同四半期比	実績	前期比
預り資産	238,122	117.5%	341,681	143.5%	300,357	157.2%
うち IFA	80,696	248.2%	182,223	225.8%	145,160	266.0%

(注) 預り資産残高は、当社の預り資産残高と、子会社のジャパンウェルズアドバイザーズ株式会社の提携金融機関における管理資産残高の合計となっております。